

取扱説明書

ミニコン

SCS2301



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。

ミニコン SCS2301 を お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書は、ミニコン SCS2301 の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いただき最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡してください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、速やかに当社にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本機と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・J Aにご相談ください。
-  マークは、安全上特に重要な項目ですので、必ずお守りください。
- 「安全上のご注意」をご使用前に必ずお読みください。
- 二次元コードから調節方法など製品に関する動画をご覧いただけます。



SCS2301 HP リンク

目 次

はじめに

1. 安全上のご注意	3
2. 使用上の注意	5
3. 安全銘板の貼り付け位置	6
4. 本機の使用目的について	6
5. 各部の名称	7
6. 仕様	7
7. 付属品一覧	8
8. 組立要領	10
9. 使い方	16
10. メンテナンス	18
11. 手入れ・保管上の注意点	20
12. 別売部品	21
13. 消耗部品	22
14. 故障の診断と処置	24

1. 安全上のご注意

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。ご使用前にお読みいただき、必ずお守りください。

 警告	取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うおそれがあります
 注意	取扱いを誤った場合、傷害または物的損害が発生するおそれがあります
	してはいけないことを示します
	必ずしなければいけないことを示します

使用環境について

 警告	
	子供には充分注意し、本機に近づけない ケガの原因になります
	次のような場所では使用しない 不安定な場所/傾いた場所/水のかかる場所/火器の近く

電源について

 警告	
	電源プラグは根元まで確実に差込む 感電やショート、火災の原因になります
	AC100V 電源のコンセントを単独で使う タコ足配線をしないでください 火災や漏電の原因になります
	電源コードや電源プラグを傷つけない 傷ついた電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わない 断線や感電の原因になります
	電源プラグは濡れた手で抜き差ししない 感電の原因になります
	コンセントから抜くときは電源コードを持たずに電源プラグを持って抜く 感電やショート、火災の原因になります
	電源プラグにほこりが付着している場合はよく拭き取る 火災の原因になります
	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く お手入れや点検・整備の際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください ケガや感電、落雷による故障の原因になります
	作業中停電した場合は、電源プラグをコンセントから抜く 通電時、急にまわりだしケガや事故の原因になります

取扱いについて

⚠ 注意	
	異常、故障時には使用を中止する 故障や破損、事故の原因になります
	改造をしない 故障や破損、事故の原因になります
	他製品のアタッチメントや誤った部品は取付けない 故障や破損、事故の原因になります
	他人に貸す場合は、取扱い方法をよく説明し取扱説明書をよく読むよう指導する また、取扱い方法を十分に理解していない人には本機を貸さない 事故の原因になります
	次のときには本機を使用しない ・ 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき ・ 酒類を飲んだとき ・ 妊娠しているとき ・ 18才未満の人 事故の原因になります
	作業に適した服装をする 袖や裾の締まりのよい服装をしてください 手ぬぐいやタオルを頭や首に巻いて作業しないでください 回転部に巻き込まれ事故の原因になります
	2人以上で作業する時は、お互いに合図しながら機械を始動する 事故の原因になります
	ベルト、プーリーなど動いているすべての部品に手を近づけない ケガや事故の原因になります
	カバー類は必ず取付ける 点検・整備などで取外したカバー類は必ず取付けてください ケガや事故の原因になります

手入れ・保管について

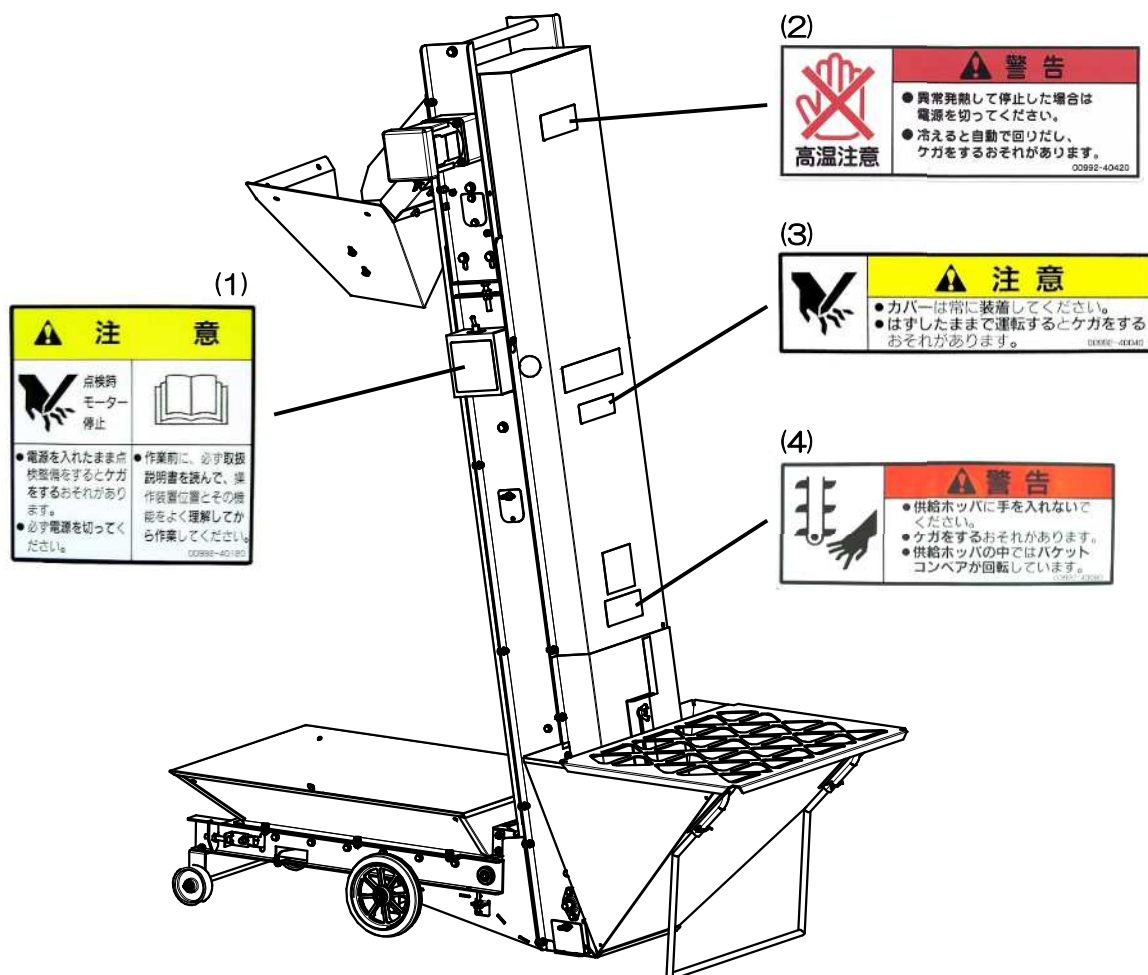
⚠ 注意	
	点検・整備を行う 機械を使用する前後には必ず点検・整備を行ってください ケガや事故、機械の故障の原因になります
	電機部品には絶対に水をかけない ケガや事故、機械の故障の原因になります

2. 使用上の注意

- (1) 本機は平らな場所を選び設置してください。作業場所に応じて、播種機の右側又は左側に設置してください。
- (2) 運転中は回転部に触れないよう注意してください。
- (3) 運転中は絶対にカバーを開けないでください。また、カバーを開けたままスイッチを「ON」にしないでください。
- (4) ホッパー内には石などの異物が混入しないようご注意ください。
- (5) 運転中はホッパー及び回収装置内の土を手などで押込まないでください。
- (6) 石や異物、その他の原因によるトラブルが起きた場合は電源を切り、ミニコン本体の底の土掻き出し窓から溜まっている土を取除き、原因をよく調べ安全を確認した上で使用してください。
詳細は、P24「14. 故障の診断と処置」を参照してください。
- (7) 作業の途中でミニコンを長時間止めると、回収装置上の土が溢れますので出来るだけミニコンは止めないように作業してください。
詳細は、P17「9. 使い方(つづき)」を参照してください。
- (8) 播種機または土入れ機の土受けシートが土回収の妨げになる場合は、取外してください。
- (9) 短い距離の移動はミニコン本体を少し傾けて移動します。
その際、機械のバランスに注意してください。

3. 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業をしていただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。
安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しい物に貼り直してください。



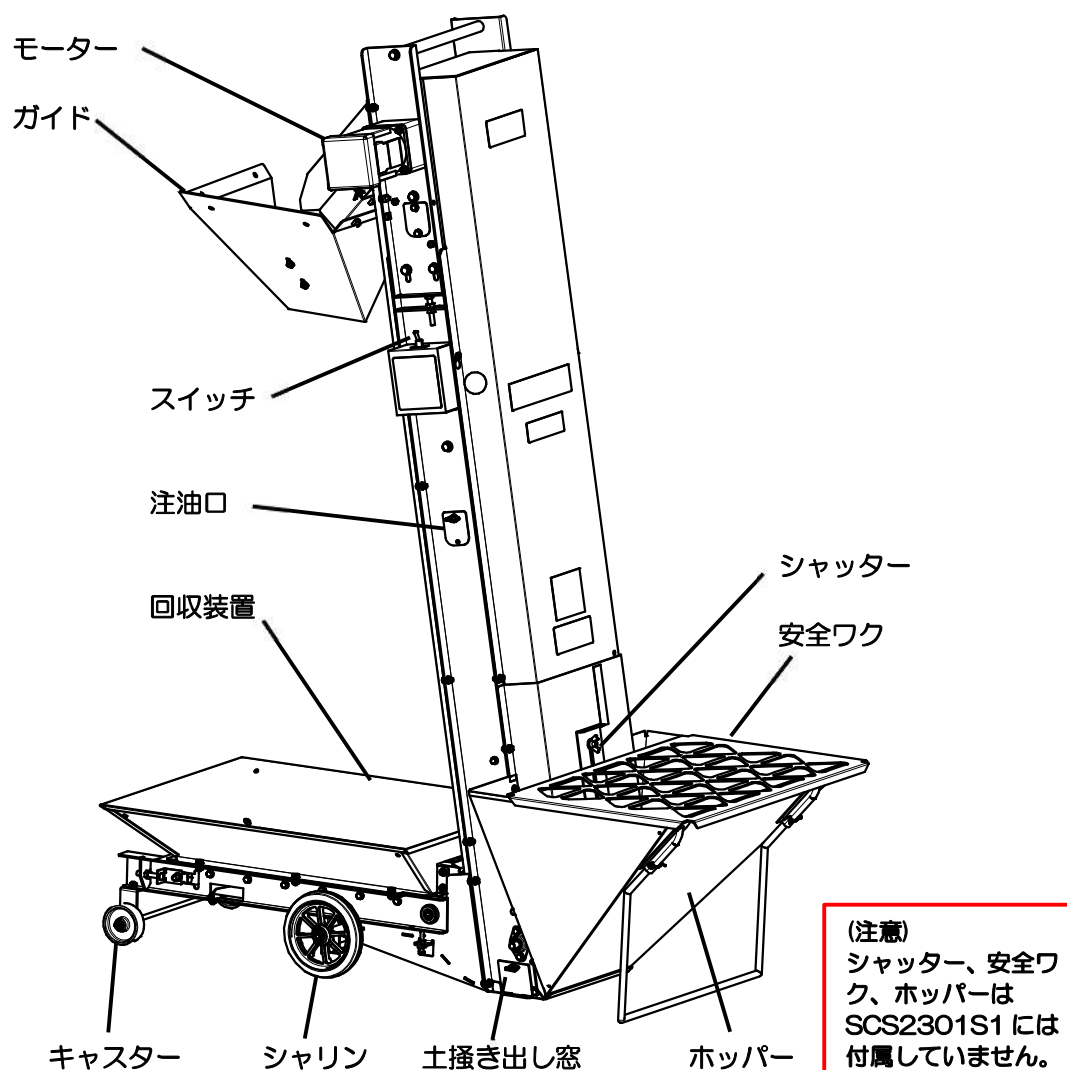
紛失または破損された場合には、当社へ下記の表を参考にご注文ください。

No	部品番号	部品名称
(1)	00992-40120	注意ラベル CL-9
(2)	00992-40420	警告ラベル WL-24
(3)	00992-40040	注意ラベル CL-3
(4)	00992-40080	警告ラベル WL-3

4. 本機の使用目的について

本機は、土供給の作業機としてご使用ください。
使用目的以外の作業や改造などは、決して行わないでください。

5. 各部の名称



6. 仕様

型 式		SCS2301
機 体 寸 法	全 長	1,320mm
	全 幅	685mm
	全 高	1,745mm
重 量		70Kg
動 力		90W/100V
排 出 口 高 さ		1,154mm
ホ ッ パ ー 容 量		49ℓ
パ ケ ッ ト		プラスチック製
能 力		最大供給量 2,300ℓ/時

7. 付属品一覧

付属品が全て揃っているか確認してください。

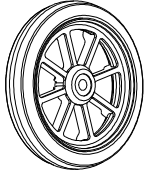
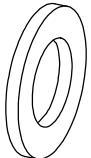
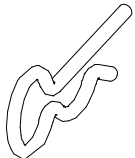
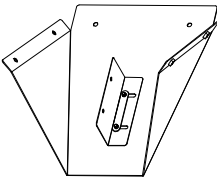
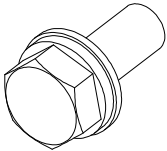
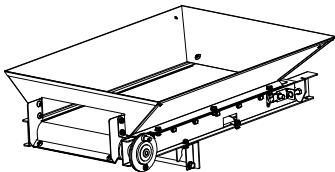
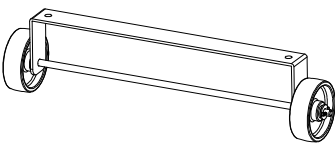
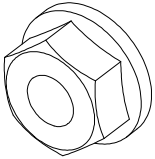
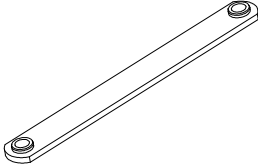
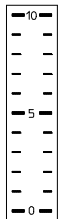
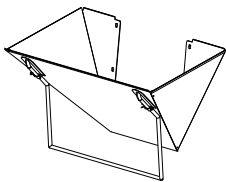
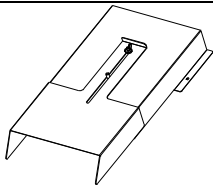
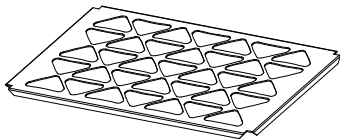
	イラスト	名称	個数	組付け参照ページ
A1		シャリン	2	P11 「8.1 車輪の組立」
A2		ヒラザガネ (M10) 小	2	
A3		R ピン (φ9)	2	
B1		ガイド	1	P11 「8.2 排出口の組立」
B2		バネ平組込六角ボルト (M6 × 16)	2	
C1		回収装置	1	P14 「8.4 車輪取付金具の組立」
C2		車輪取付金具	1	
C3	B2 と同様	バネ平組込六角ボルト (M6 × 16)	2	
C4		座金付ナット (M6)	2	

	イラスト	名称	個数	組付け参照ページ
D1		リンクアーム	1	P14 「8.6 リンクアームの組立」
D2	A2 と同様	ヒラザガネ (M10) 小	2	
D3	A3 と同様	R ピン (φ9)	2	
E		取扱説明書	1	

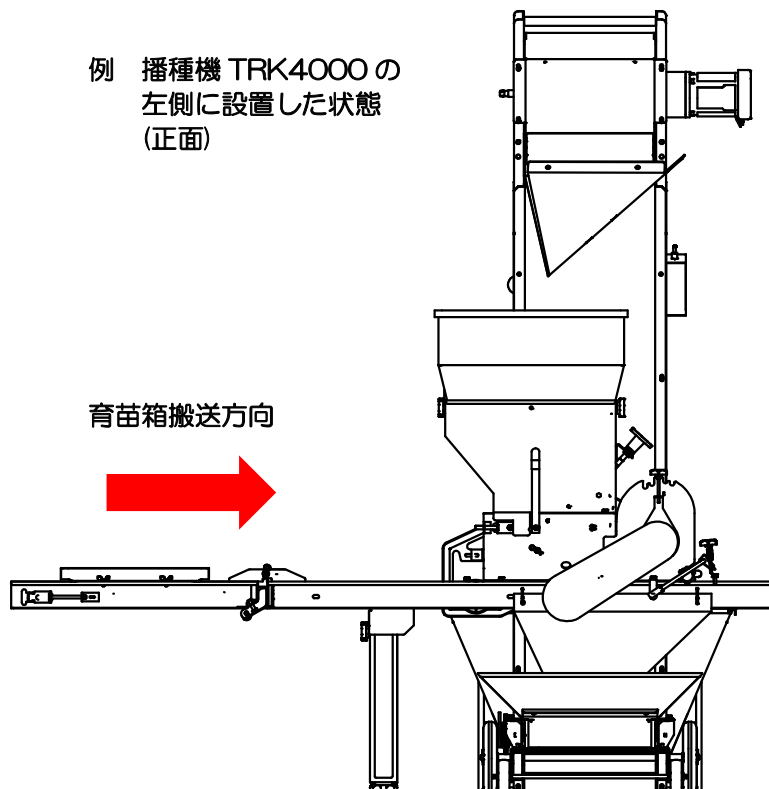
以下の部品は SCS2301S1 に付属していません。

	イラスト	名称	個数	組付け参照ページ
F1		目盛りマーク	1	P15 「8.7 ラベルの貼り付け」
F2	ご注意 ・ホッパーシャッターは、閉めた状態で土を投入してください。 ・土が湿っていて、バケットに土が流れない時には、シャッターを徐々に開けてください。 ・乾燥している土でシャッターを全開にしてご使用されますと、モーターが停止及び焼損する場合があります。	注意マーク	1	
F3		ラベル貼付要領書	1	
G1		ホッパー	1	P15 「8.8 ホッパーの組立」
G2		ホッパー後板	1	
G3	B2 と同様	バネ平組込六角ボルト (M6 × 16)	8	
G4	C4 と同様	座金付ナット (M6)	2	
G5		安全ワク	1	

8. 組立要領

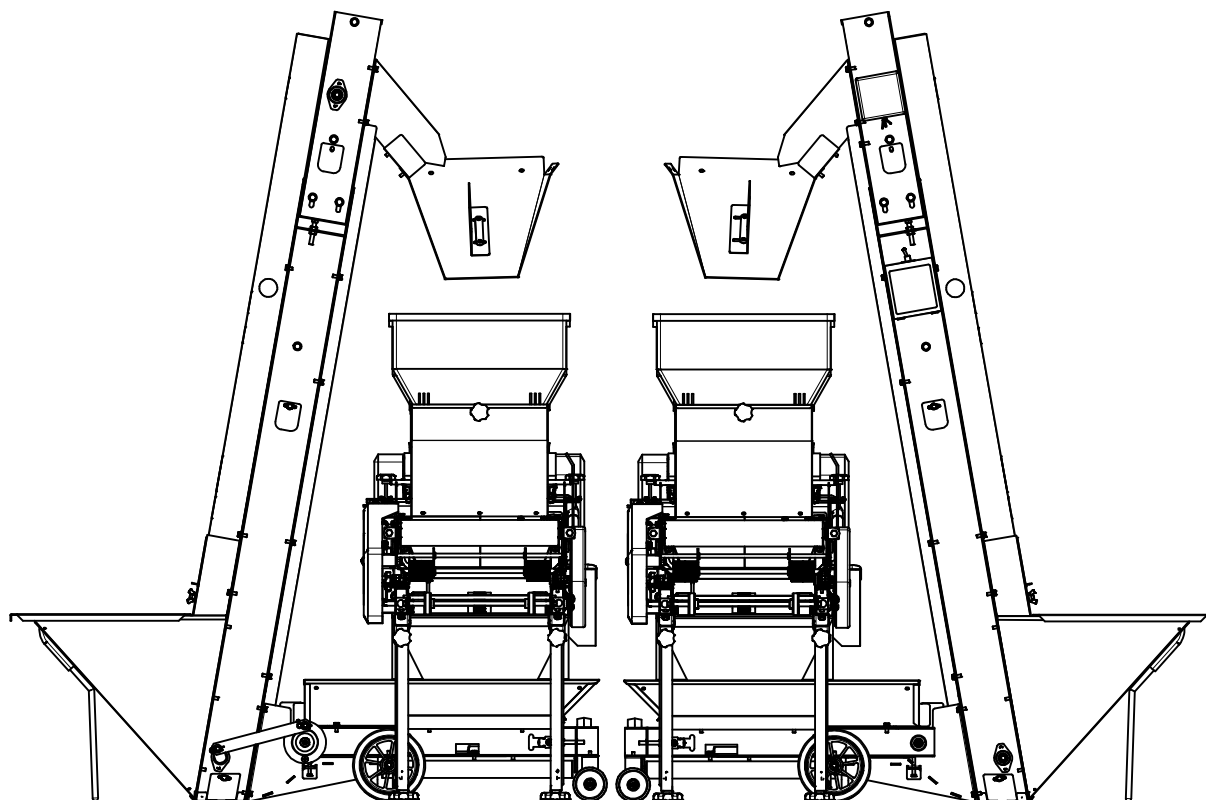
一部、組立て部品にミニコンの設置位置で取付け方向が変わる部品があります。
本ページを参考にミニコンの設置場所の確認をしてください。

例 播種機 TRK4000 の
左側に設置した状態
(正面)



播種機の左側に設置した状態 (横)

播種機の右側に設置した状態 (横)



8. 1 車輪の組立

ミニコン本体の下部へ車輪、ヒラザガネ、R ピンの順に組付けてください。

[必要な付属品]

A1 シャリン

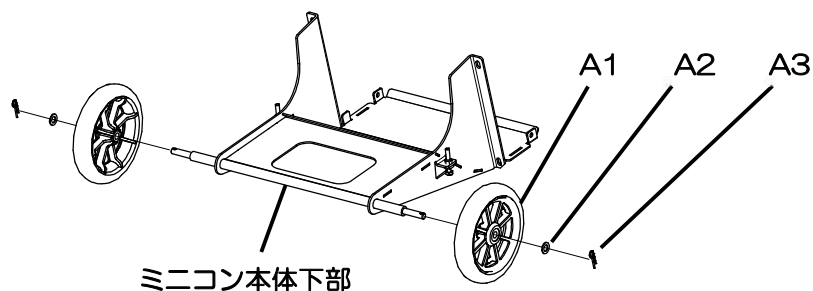
…2 個

A2 ヒラザガネ (M10) 小

…2 個

A3 R ピン (φ9)

…2 個



8. 2 排出口の組立

- (1) ミニコンを播種機にセットしてください。
- (2) 六角ボルト (M6×16) をガイドに 3mm 以上すき間が空くように組付けてください。
ミニコンの設置位置によりボルトの取付け箇所が対称に変わります。

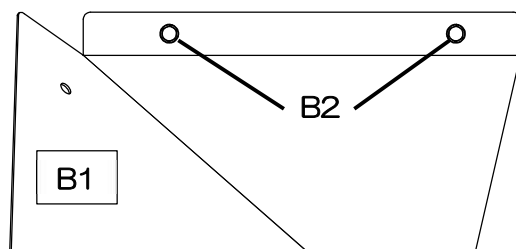
[必要な付属品]

B1 ガイド

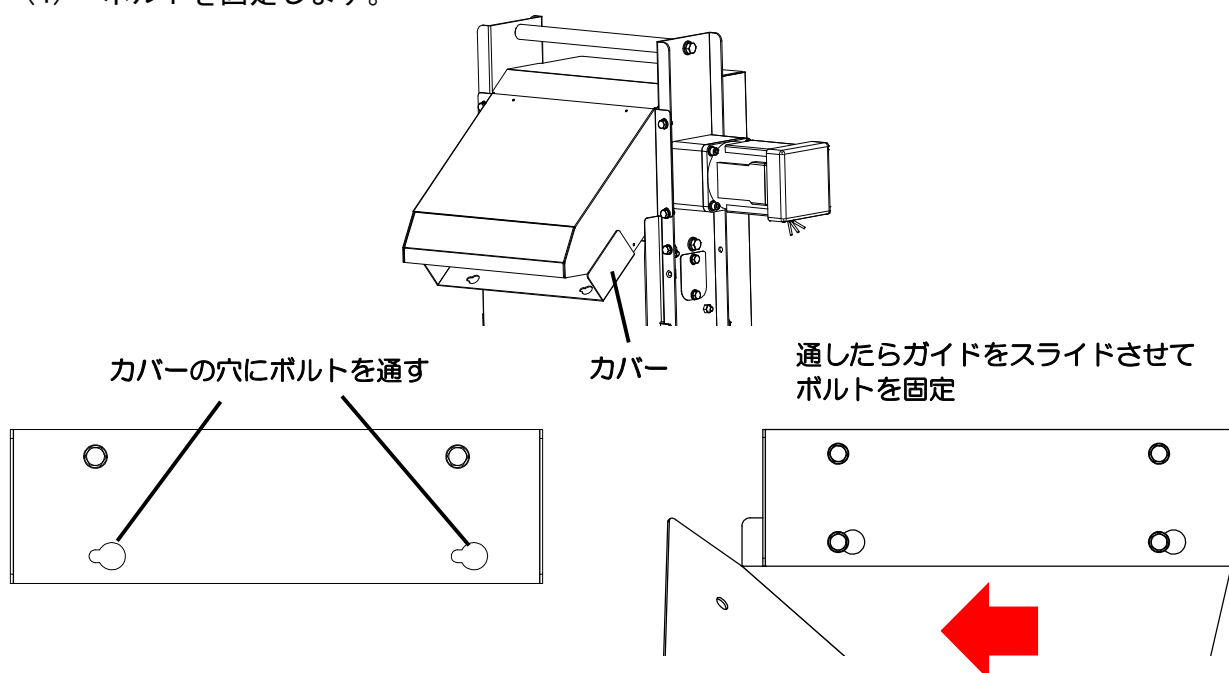
…1 個

B2 バネ平組込六角ボルト
(M6×16)

…2 個

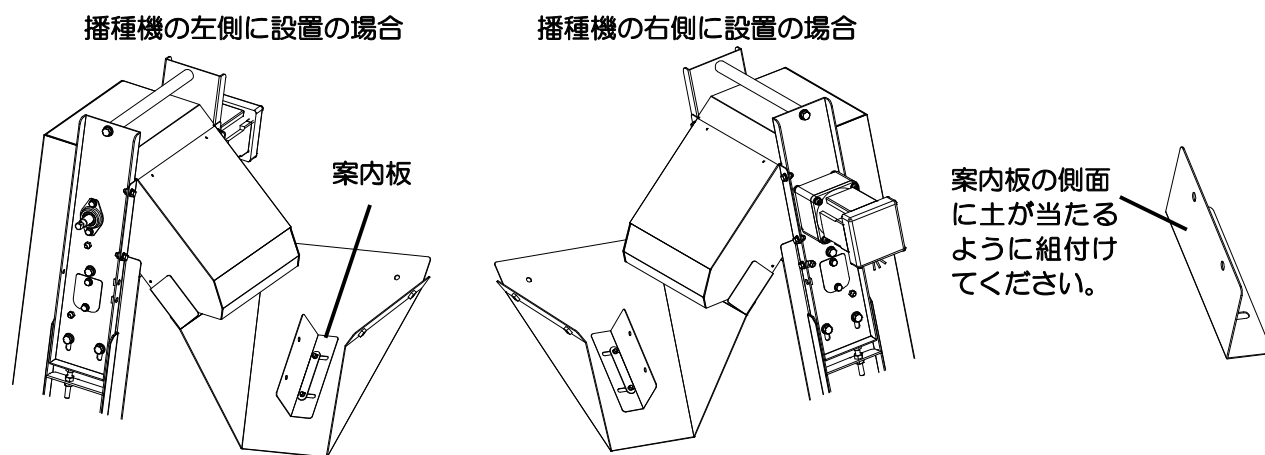


- (3) ミニコンの排出口に付いているカバーの穴にボルトを通しスライドさせます。
(注意) ボルトについているバネザガネやヒラザガネがカバーの穴に引っかからないようにしてください。
- (4) ボルトを固定します。

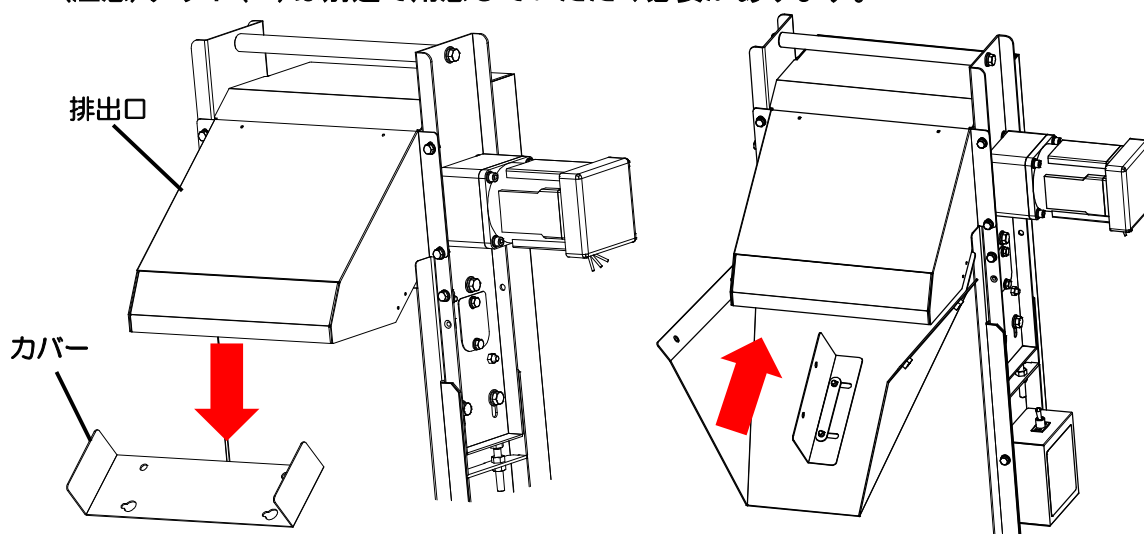


8. 2 排出口の組立(つづき)

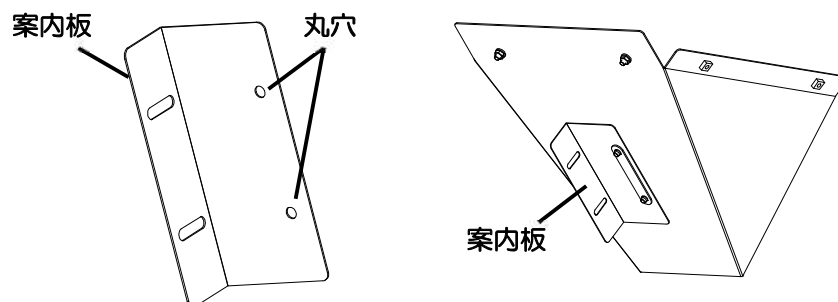
- (5) 案内板の向きもガイドに合わせて組替えてください。



- (6) ガイドをまっすぐに取り付けることも可能です。
排出口からカバーを外してボルトとナットで排出口に直接ガイドを取付けてください。
ボルトはカバーから外したものを利用できます。
(注意) ナット (M6) は別途で用意していただく必要があります。



- (7) 次に案内板の丸穴を利用してガイドの後ろに組替えてガイドの穴をふさいでください。
(注意) 取付板による土の分離の軽減はできません。



8. 3 前カバーの取外し・取付け方

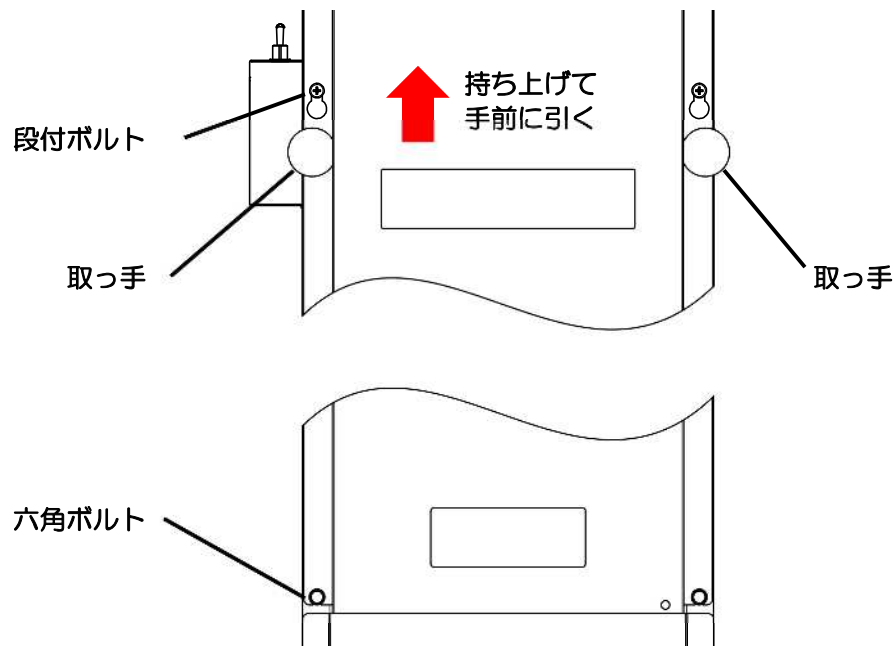


注意

前カバーを着脱する際は、手や指を挟まないよう十分注意してください。

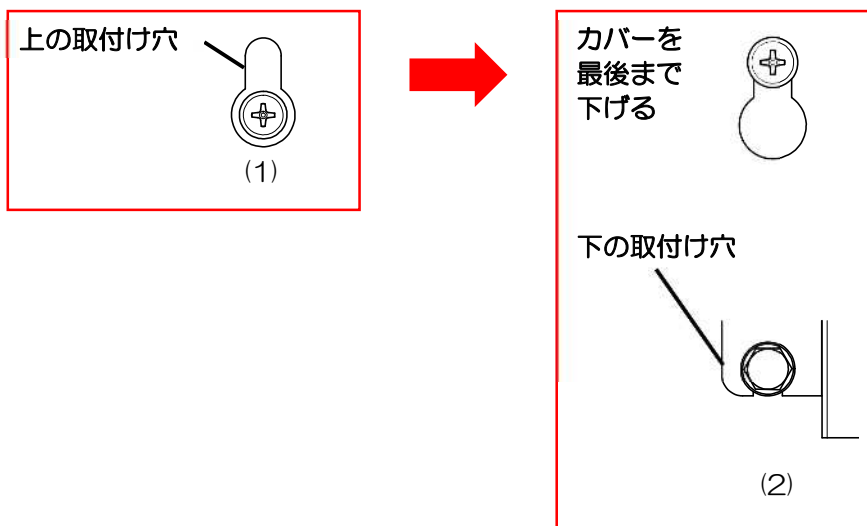
<前カバーの取外し>

- (1) 六角ボルトを緩めます。(2箇所)
- (2) 取っ手を持ち、六角ボルトと段付ボルトが取付け穴から外れるとこまで上に持ち上げ、手前に引いて取外します。



<前カバーの取付け>

- (1) 上の取付け穴に段付ボルトを通します。
- (2) 六角ボルトが下の取付け穴に引っ掛かるようにカバーをスライドします。
- (3) 六角ボルトを固定してください。



8. 4 車輪取付金具の組立

車輪取付金具を六角ボルトと座金付ナットで組付けてください。

[必要な付属品]

C1 回収装置

…1 台

C2 車輪取付金具

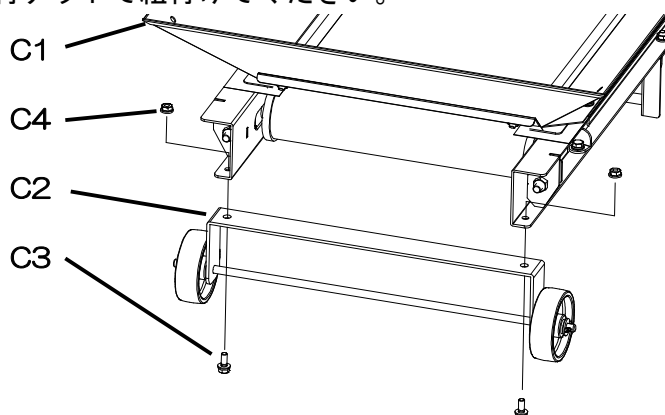
…1 個

C3 バネ平組込六角ボルト
(M6×16)

…2 個

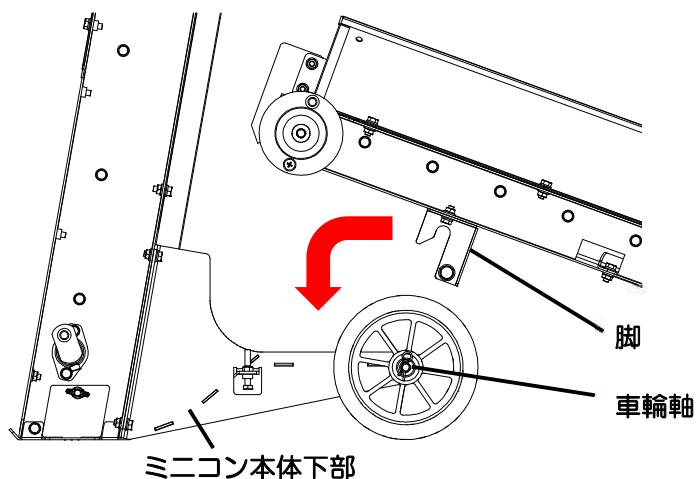
C4 座金付ナット (M6)

…2 個



8. 5 回収装置の設置

車輪軸に脚を引っ掛けるように乗せて、回収装置をミニコン本体下部にセットしてください。



8. 6 リンクアームの組立

イラストを参考にリンクアームをヒラザガネ、R ピンの順に組付けてください。

(注意) オイレス軸受のフランジ部分を内側にしてください。

[必要な付属品]

D1 リンクアーム

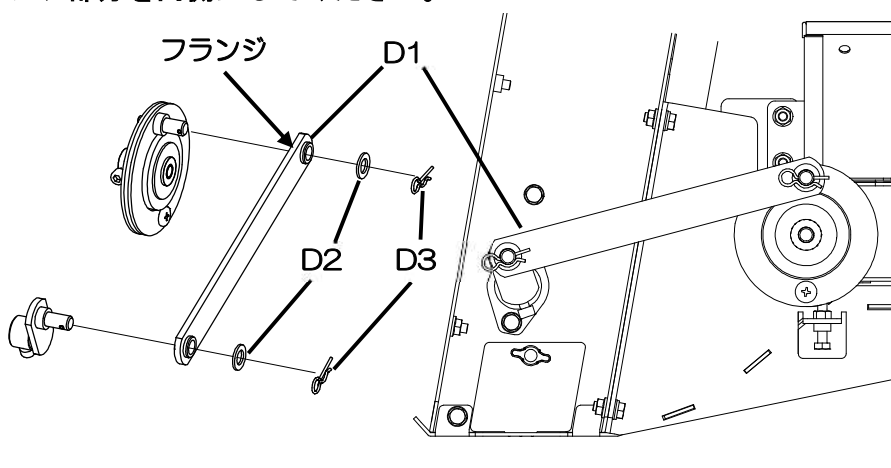
…1 個

D2 ヒラザガネ (M10) 小
…2 個

D3 R ピン (φ9)

…2 個

オイレス軸受の
フランジ



8. 7 ラベルの貼り付け

目盛りマーク及び注意マークの貼り付けは、別紙「ラベル貼付要領書」を参照してください。

[必要な付属品]

F1 目盛りマーク

…1 個

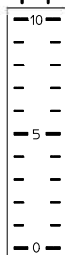
F2 注意マーク

…1 個

F3 ラベル貼付要領書

…1 個

F1



F2

ご注意

- ・ホッパーシャッターは、閉めた状態で土を投入してください。
- ・土が湿っていて、バケットに土が流れない時には、シャッターを徐々に開けてください。
- ・乾燥している土でシャッターを全開にしてご使用されますと、モーターが停止及び焼損する場合があります。

8. 8 ホッパーの組立

(1) ホッパーとホッパー後板を六角ボルト (M6×16) と座金付ナットで固定してください。

(注意) シャッターは開けすぎず、狭い位置でお使いください。

ブリッジ(ホッパーから土が出ていかないこと)が起きる場合は徐々にシャッターを開けてください。

[必要な付属品]

G1 ホッパー

…1 個

G2 ホッパー後板

…1 個

G3 バネ平組込六角ボルト
(M6×16)

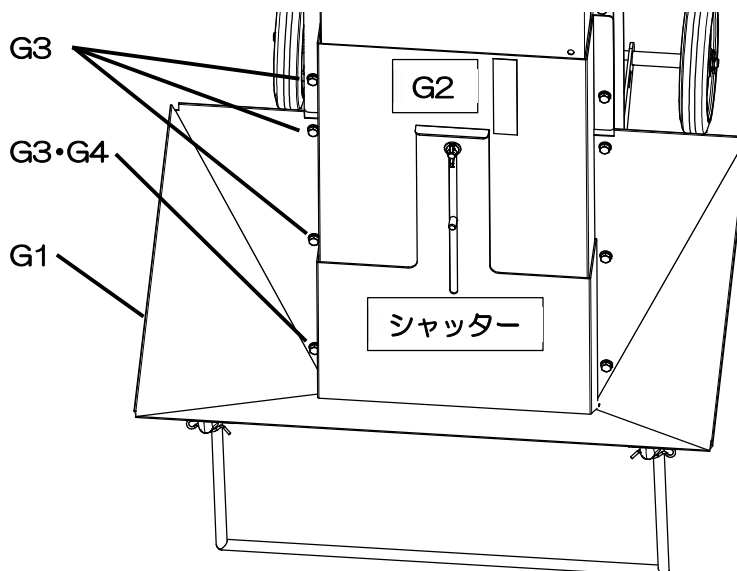
…8 個

G4 座金付ナット (M6)

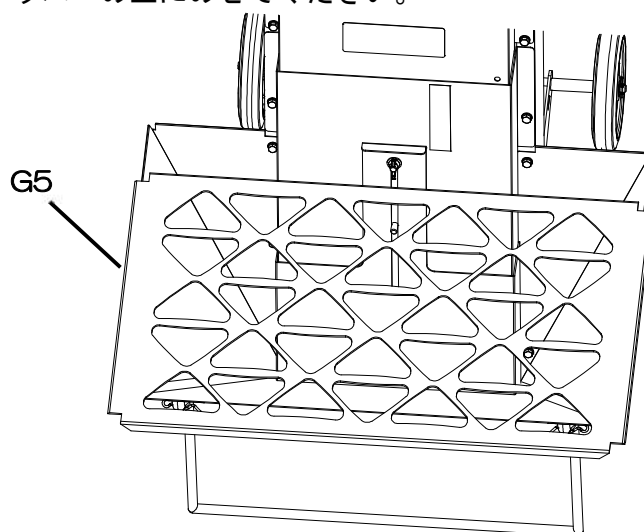
…2 個

G5 安全ワク

…1 個



(2) 安全ワクをホッパーの上にのせてください。



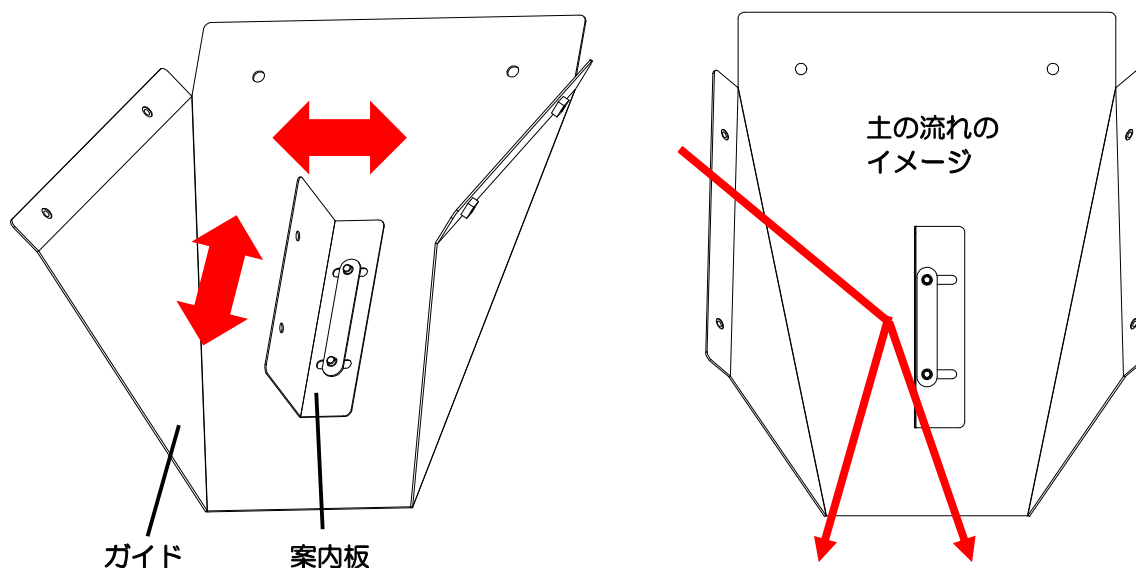
9. 使い方



注意

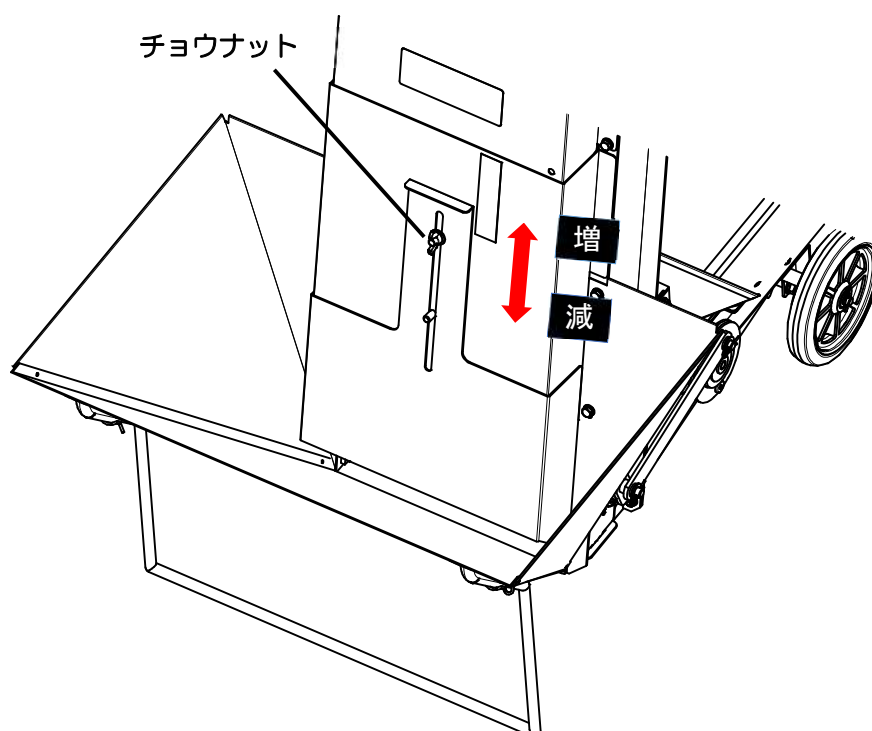
電源電圧は AC100V $\pm$ 5V を安定して供給してください。
適切な電源電圧でないと、故障や動作不良の原因となります。

- (1) スイッチが「OFF」になっていることを確認し、電源プラグを AC100V のコンセントに差込みます。
- (2) スイッチを「ON」にすると、昇降のバケットが動き出します。
- (3) バケットが動いている時に、土をホッパーへ投入してください。
(ホッパーに土が満杯状態の場合、ミニコンが始動しないおそれがあります。)
- (4) 播種機のホッパーに 2/3 程度土が溜まったら、播種機のスイッチを「ON」にして作業を開始します。
- (5) 培土の種類によって土の流れが異なる場合があります。ガイドと案内板に長穴があるので、作業をしながら案内板を調節してください。
目安は、案内板に土が当たり反射した土とそのまま流れる土がおおよそ均等になる程度です。
(注意) 水分量が多い場合、スムーズに流れないことがあります。



9. 使い方(つづき)

- (6) 播種機のホッパー内の土が増減しないように（土の供給量と使用量がほぼ同じになるように）チョウナットをゆるめて、シャッター開度を適宜調節してください。土質によって土の繰出し量が違いますので、作業しながら土量を調節してください。ブリッジ（ホッパーから土が出ていかないこと）が起きる場合は徐々にシャッターを開いてください。



- (7) ミニコンを停止する際は、必ずホッパー内の土がないことを確認するか、シャッターを閉めてからスイッチを「OFF」にしてください。
（粒状培土等の流れの良い土は、停止中にミニコン下部へ流れ込み、始動しないおそれがあります。）



注意

異常発熱によりミニコンが停止していても、バケット等の回転部には絶対に触らないでください。ミニコンが突然回りだし、ケガをするおそれがあります。

10. メンテナンス

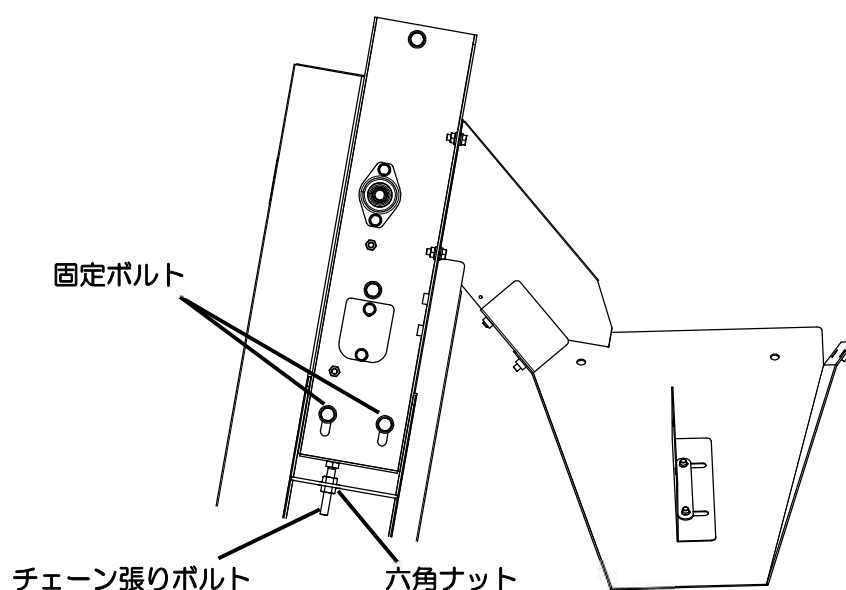
10.1 バケットチェーンの張り



注意

調節はスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

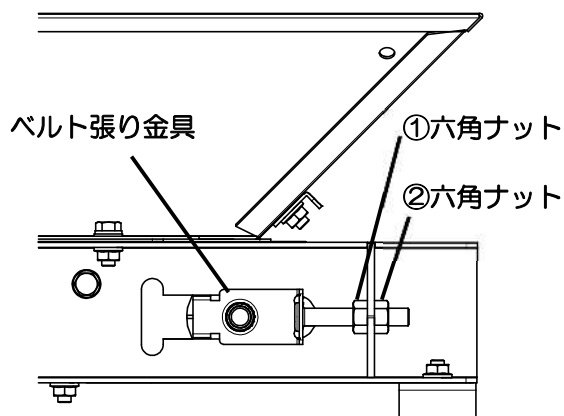
- (1) 固定ボルト(4箇所)と六角ナット(2箇所)を緩めてください。
- (2) バケットチェーン中央部で「たるみ」が30mm程度になるように、チェーン張りボルトで調節してください。
- (3) 位置が決まったら固定ボルトを締めて、チェーン張りボルトも六角ナットで固定してください。



10.2 回収ベルトの張り

ベルトが緩みスリップするような場合は左右の①六角ナットを緩め、②六角ナットを半回転くらいずつ回して締め込んで、張りを調整してください。

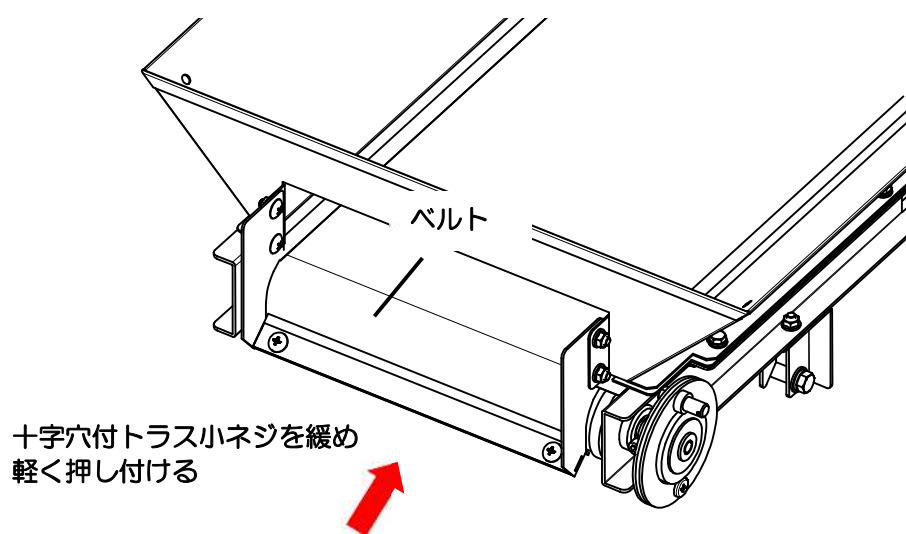
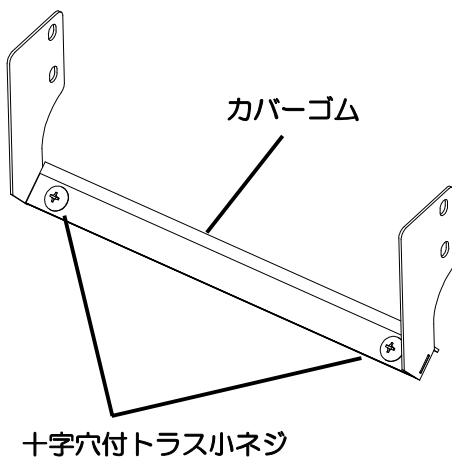
(注意) 張り過ぎないようにしてください。



10.3 カバーゴムの調節

本体と回収装置の接続部に土が多くこぼれる場合は、十字穴付トラス小ネジを緩めカバーゴムをベルトの表面に軽く押しつけるようにして取付けてください。

(注意) 押しつけ過ぎると抵抗になりベルトがスリップする原因になります。



1 1. 手入れ・保管上の注意

1 1. 1 残留土

- (1) 排出口から土が出なくなるまでミニコンを動かしてください。
- (2) 回収装置を分離し、土掻き出し窓から底部に溜まっている土を取除いてください。

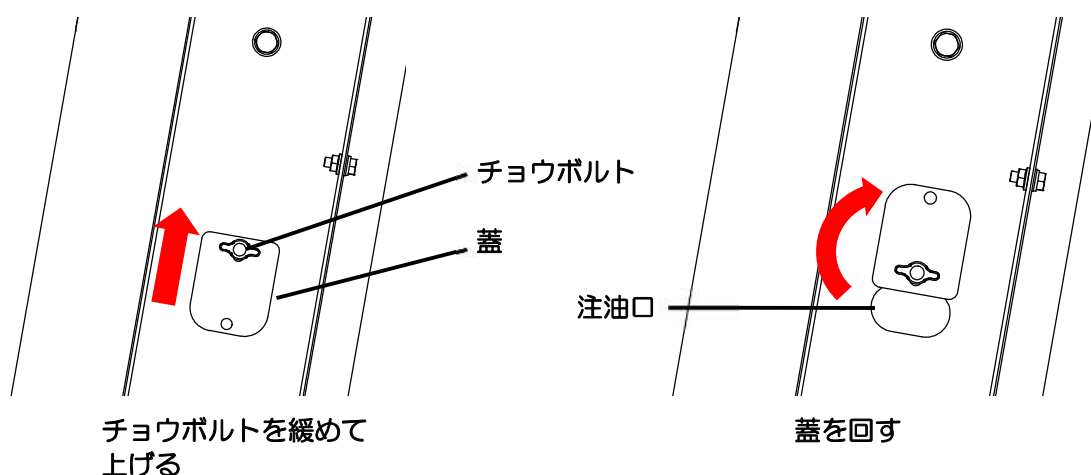
1 1. 2 水洗い

水洗いする場合は電源プラグをコンセントから外し、モーター及びスイッチへの放水はしないでください。

1 1. 3 注油

洗浄後よく乾かし、回転部（ミニコン本体軸受部、回収装置軸受部、回収装置連結部）、チェーンへ十分に注油してください。

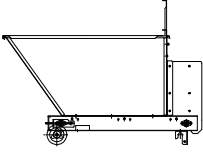
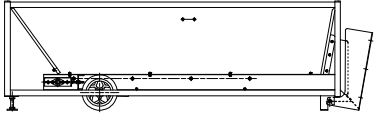
チェーンへ注油する場合は、ミニコン本体側面の注油口から注油してください。



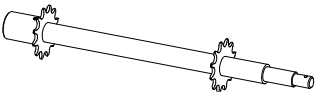
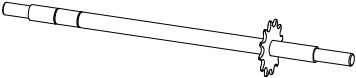
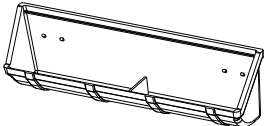
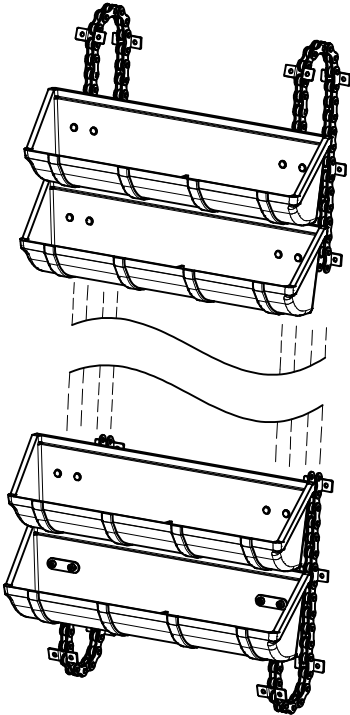
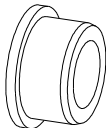
1 1. 4 保管

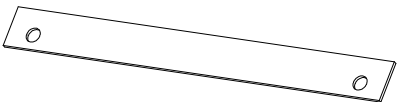
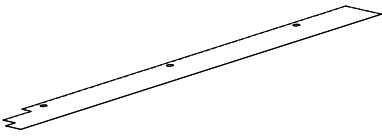
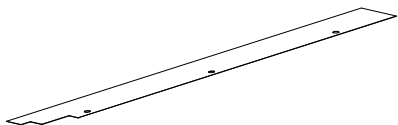
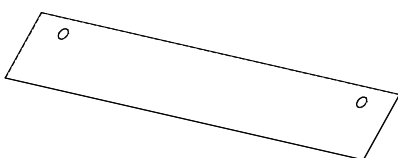
- (1) 本機は直射日光を避けた湿気の少ないところに保管してください。
- (2) 雨を避け、平坦なところに保管してください。
- (3) ガイドは取外して保管してください。

1 2. 別売部品

部品名称	イラスト	部品番号	こんなときに
供給コンベア BM91K		200326-00031	ホッパーの容量をも っと増やしたい
供給コンベア BM300D		20326-00040	BM91K よりももっと 容量を増やしたい

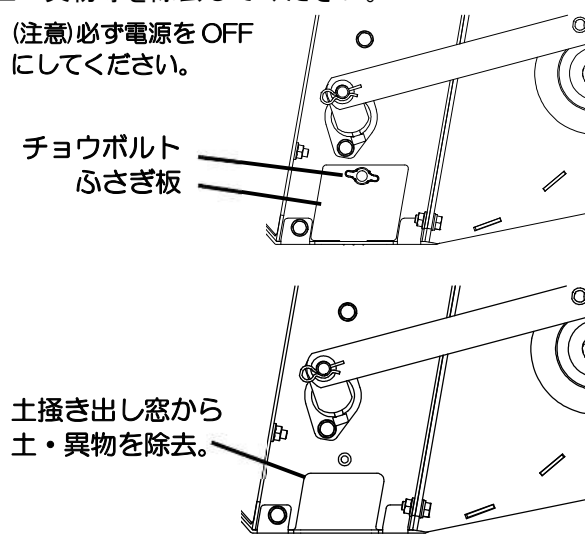
1 3 . 消耗部品

部品名称	イラスト	部品番号	こんなときに交換
シャフト(駆動)		20326-32510	歯が摩耗した
シャフト(従動)		20326-32520	
スプロケット (12 丁)		20326-42090	
バケット PP		20326-21161	ボルトで組付いているバケットが変形した 割れた
チェーンバケット 仕組		20326-B0020	チェーンとバケットを一式交換したい
オイレス軸受		20208-41303 (リンクアーム) 20005-411 (回収装置)	摩耗して削れた ヒビが入った 割れた

部品名称	イラスト	部品番号	こんなときに交換
カバーゴム		20326-41481	摩耗して変形した
ベルトカバー (側)L		20326-41461	傷や損傷が激しい
ベルトカバー (側)R		20326-41471	
ベルトカバー(後)		20326-41250	傷や損傷が激しい

14. 故障の診断と処置

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

症状	原因	処置
モーターが動かない。	・ 電源プラグが接続されていない。 → ・ スイッチが ON になっていない。 → ・ モーターのコネクタが外れている。 → ・ ミニコン本体の下部に土や異物が挟まっている。 →	・ AC100V±5V に接続する。 ・ スイッチを ON にする。 ・ モーターのコネクタを接続する。 ・ ミニコン本体側面の下に土掻き出し窓があるのでチョウボルトとふさぎ板を外してそこから土・異物等を除去してください。 (注意)必ず電源を OFF にしてください。  土掻き出し窓から土・異物を除去。 バケットの位置によっては奥まで土・異物等を除去しきれないことがありますので、ミニコンを動かし、バケットを移動してください。 (注意)土を掻き出す道具は別途で用意していただく必要があります。
回収装置が動かない。	・ 本体と回収装置の連結が出来ていない。 → ・ 回収装置のベルトがスリップしている。 → ・ カバーゴムがベルトに強く当たっていてベルトが回らない。 →	・ 本体と回収装置を正しく連結する。 詳細は P14 「8.5 回収装置の設置」を参照。 ・ ベルトを張る。 詳細は P18 「10.2 回収ベルトの張り」を参照。 ・ カバーゴムがベルトに強く当たらないよう調節する。 詳細は P19 「10.3 カバーゴムの調節」を参照。
カッンと音がする。	・ バケットがカバーにぶつかっている。 → ・ チェーンが錆びていて、スムーズに動かない。 →	・ チェーンを張ってください。 詳細は P18 「10.1 バケットチェーンの張り」を参照。 ・ 注油口からチェーンに注油してください。 詳細は P20 「11.3 注油」を参照。

実り豊かな明日をひらく

株式会社スズテック

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地 44-3

代表／TEL. 028 (664) 1111 FAX. 028 (662) 5592

URL. <http://www.suzutec.co.jp>